



# LINK



夏号



地域の医療機関、介護福祉施設、救急隊等の皆さまとリンクし、  
浅ノ川総合病院は地域医療連携を推進していきます。

発行 医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院  
地域医療連携室

〒920-8621 石川県金沢市小坂町中 83 番地  
Tel 076-252-2101 (代表) Fax 076-252-0561 (直通)  
HP <http://www.asanogawa-gh.or.jp/>  
Mail [renkei@asanogawa-gh.or.jp](mailto:renkei@asanogawa-gh.or.jp)

## 第10回 病診連携勉強会 第2回 脳神経懇話会 開催!

6月15日、金沢大学整形外科 土屋弘行教授をお迎えて「第10回 浅ノ川総合病院 病診連携勉強会」を開催致しました。

特別講演「**運動器医療の現状**」では、創外固定による骨延長術の症例をご呈示頂き、機能改善は不可能と思われる重症例の治療効果に驚きました。さらに悪性骨軟部腫瘍での患肢温存を目的とする摘出術とカフェイン添加化学療法との併用治療、感染に強いヨード剤抗菌コートを行ったプレートの開発や脂肪幹細胞の再生医療への応用などの幅広い分野で、独創的かつ夢のある医療を一丸となって取り組んでいる整形外科教室の現状を話され、聴衆一同が大きな感銘を受けられたことと存じます。

なお、当院神経内科 紺谷智医長は、超高齢化社会を迎え、日常臨床で重要な領域となっている「**認知症の診断と治療**」を、4月に福島県相馬市を中心に当院災害支援チームのリーダーとして活動した内科 荒木一郎副院長は、「**被災地での実際の医療経験**」で、当時の生々しい体験談をお話し致しました。



土屋 弘行教授

7月15日には東北大学てんかん学分野 中里信和教授をお迎えて、「第2回 百万石脳神経懇話会」を開催致しました。

中里先生は3月11日の東日本大震災発生直後より、被災したてんかん患者救済のために医療チームを率いて自らが現地に赴くと共に、全国からの支援体制を確立するためのネットワーク構築に尽力されました。特別講演「**てんかん診療の転換期**」では、てんかん診断の基本や適切な薬剤の選択をわかりやすく解説される一方で、誤った診断や不適切な投薬によって生じる不利益からてんかん患者を守るために、てんかん専門医の養成が急務であることや、難治性てんかんに対応できるセンター設立の取り組みと診療活動の現状についてお話し頂きました。

また、当院脳神経外科 光田幸彦部長が「**脊椎、脊髄疾患に対する定位放射線治療**」をテーマに、ハリスを用いた低侵襲的治療の適応と成績、それに基づく手術不能例の治療や脊椎転移の疼痛緩和の有用性についてお話し致しました。

今回も多数の方々のご参加を賜り、あらためてお礼申し上げます。今後も皆様方とのより良い病診連携の構築と有用な情報のご提供を目指して、努力致します。



中里 信和教授

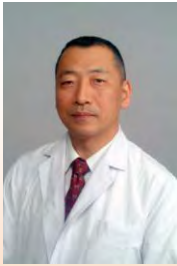
病院長補佐(兼)地域医療連携部長 大西 寛明





# PET-CT 特集

## 「2回撮影法」で早期癌発見！！



PETセンター長 東 光太郎

金沢医科大学卒業  
ミシガン大学（核医学科）留学  
金沢医科大学放射線治療学特任教授  
金沢医科大学客員教授

浅ノ川総合病院では2005年に県内でいち早くPET-CTを導入し、症例は6,000件を超え有数の熟練した技術を誇ります。PET-CTは早期癌の検出が可能ですが、「2回撮影法」により早期癌の検出が飛躍的に向上します。浅ノ川総合病院では全例で「2回撮影法」を導入し、早期癌発見に寄与しています。

### なぜ「2回撮影法」で早期癌の検出が向上するのでしょうか？

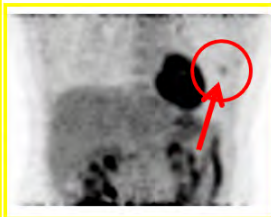
「2回撮影法」とは1回のみならず2回続けて撮影を行う方法です。PET-CT用の癌診断薬としてFDG（放射性的ブドウ糖類似物質）を用いますが、癌細胞へのFDGの取り込みは時間とともに増加します。このため、1回目より2回目の方が癌細胞へのFDGの取り込みが増え、より小さな癌が見つかるのです。

### PET-CT検診で早期癌を発見

■ 図1



一回目の撮影では正常



二回目の撮影で  
小さな左乳癌を発見！

図1は浅ノ川総合病院でPET-CT検診を受けた女性の画像です。

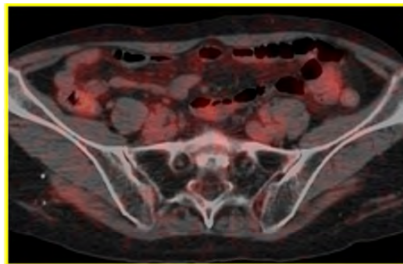
1回目の撮影では正常でしたが、2回目の撮影で初めて小さな乳癌が見つかり温存手術が施行されました。

図2は同じく浅ノ川総合病院でPET-CT検診を受けた女性の画像です。

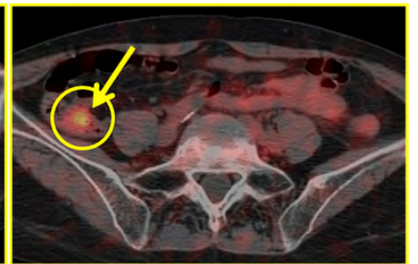
1回目の撮影では正常でしたが、2回目の撮影で初めて小さな大腸癌が見つかり内視鏡により摘出されました。

このように「2回撮影法」で小さな癌の検出率が飛躍的に向上します。

■ 図2



1回目の撮影は正常



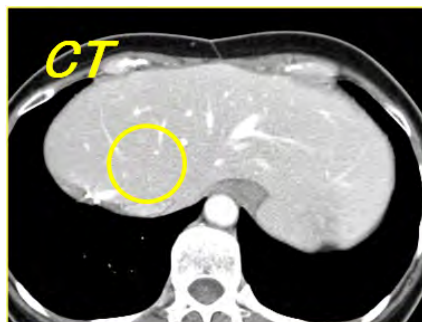
2回目の撮影で小さな大腸癌を発見！

### 造影CTでわからない小さな肝転移を発見

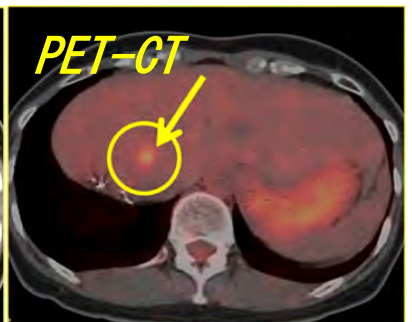
大腸癌の場合、小さな肝転移を早期に検出することは極めて重要です。一般的に造影CTで検索しますが、PET-CT「2回撮影法」は造影CTでも検出できないような小さな肝転移を見つけることが可能です。

右の図は造影CTで見つからなかった小さな肝転移が、PET-CT「2回撮影法」で発見された症例です。

このように「2回撮影法」は大腸癌の小さな肝転移の検出に大変役立ちます。



造影CTでは正常



PET-CT「2回撮影法」で小さな肝転移発見！

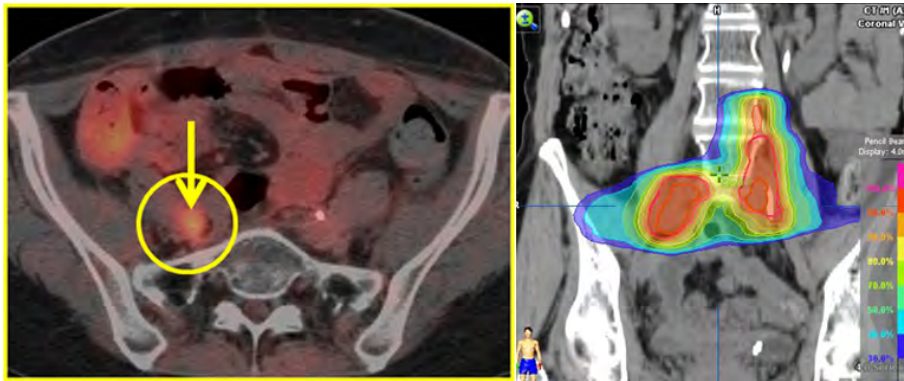
## ノバリスによる定位放射線治療の照射野決定に必要不可欠

浅ノ川総合病院には癌をピンポイントで集中的に治療できる「ノバリス」という最新の定位放射線治療装置があります。そして、この治療を受けるときに最も大切なことは、どの範囲に癌があるかを正確に判定することです。

PET-CT「2回撮影法」は小さな癌を検出できますので、CTやMRIで癌の範囲がわかりにくい場合でも癌の範囲が正確にわかります。下の図は子宮癌リンパ節転移に対するノバリス治療例です。PET-CT「2回撮影法」でリンパ節転移の範囲が正確にわかり、治療範囲が決定されました。

小さな癌をPET-CT「2回撮影法」で発見し、ノバリスによる定位放射線治療で治す。

この2つの組み合わせは「癌治療の最強コンビ」です。



PET-CT「2回撮影法」(左)で小さなリンパ節転移発見。これにより決定されたノバリス治療範囲(右)

### PET-CT に関するお申し込み / お問い合わせ

#### 浅ノ川総合病院 PET-CT 画像センター

TEL : 076-252-1438(直) \*PET-CT 検査はすべて予約制です。必ずお電話にてご予約下さい。  
お申し込み/お問い合わせ受付時間 : 午前 8 時 30 分~午後 5 時 土曜日は午後 12 時 30 分まで(第 2 土曜日休診)

## 定位放射線外科センターNEWS



医学物理士 太郎田 融  
金沢大学大学院修了 理学博士

このたび、定位放射線外科センター 太郎田 融の研究論文  
「**The management of tumor motions in the stereotactic irradiation to lung cancer under the use of Abches to control active breathing**」  
が米国学術誌「**Medical Physics**」に掲載されることになりました。

Medical Physics は医学物理学会では最も権威ある学術誌であり、**impact factor 3.07** です。日常診療のなかで、より良い治療を求めて実施した取り組みを論文にしたもので、内容は、以下の如くです。

肺癌の定位放射線治療では、病変の呼吸に伴う移動が放射線照射を行う上での妨げとなっている。当院のノバリスと山梨大学放射線科 大西 洋准教授開発の Abches を併用して、照射中での患者の呼吸制御を行うことで、肺癌への定位放射線治療の精度、品質を飛躍的に向上できることを明確に証明した。

肺癌の定位放射線治療は、世界に先駆けて、京都大学、山梨大学、北海道大学などを中心に実施されており、早期肺癌に関しては手術に匹敵する治療効果が学会発表、論文掲載されています。日本で開始され、世界が注目する治療法として年々治療件数が増加している中、2009 年度治療件数の全国集計では、**当院が年間 72 例、国内第 3 位**と報告されました。体に優しい癌治療で今後も皆様のご期待にお応えできますよう、スタッフ全員で一層の研鑽に励みます。

定位放射線外科センター長 大西 寛明

# 新任ドクター紹介



山下 純宏

専門領域:リハビリテーション科

出身: 京都大学医学部 (昭和 39 年卒)

学会認定等: 京都大学医学博士、金沢大学名誉教授 (脳神経外科学)

日本脳神経外科学会特別会員・同専門医、日本脳卒中学会専門医  
外国医師臨床研修指導医

平成 17 年 金沢大学を定年退職後、最近の数年間は関西方面で脳卒中の回復期リハビリテーションの仕事に携わってきました。この度は縁あって浅ノ川総合病院へ顧問として着任しました。引き続き微力ではありますが、脳卒中のリハビリテーションを通じて地域医療の発展に貢献できれば幸いに存じます。尚、私は石川県河北郡津幡町吉倉の出身です。

## がん診療連携推進病院 topics



### がん相談支援センターのご案内

がんは、心身ともに大きなストレスをもたらします。それまで経験したことのないような辛い状態に陥り、日常生活に支障がでることも少なくありません。

がん相談支援センターでは、専門の研修を受けた看護師・医療ソーシャルワーカーが、がんに関するあらゆる相談をお受けしています。

(必要に応じて医師、薬剤師、管理栄養士、放射線技師等の院内スタッフや関係機関と連携を取りながら対応しております。)

患者様ご自身はもちろん、ご家族、地域の方々に対しても、さまざまな悩みや不安、疑問についてのお話を伺い、その問題が少しでも取り除けるようお手伝いさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

TEL: 076-252-2101 (代) \* 電話、またはがん相談支援センターにお越しください。

担当: (MSW) 金子あさ子、徳田夕希子、真田深雪、(看護師) 向井孝子

場所: 東館1階

## お知らせ

### ▼ 8・9月の皮膚科外来休診のお知らせ

下記日程において皮膚科の外来診療を休診させていただきます。  
受診患者様・地域の皆様にはご迷惑をおかけ致しますが、何卒ご了承ください。

#### 【皮膚科外来休診日】

8月25日(木)、30日(火)

9月1日(木)、6日(火)、8日(木)、13日(火)、15日(木)

### ▼ 耳鼻咽喉科担当医変更のお知らせ

耳鼻咽喉科 石政 寛医師が平成 23 年 8 月 31 日をもって浅ノ川総合病院を退職されます。

なお、9 月中は非常勤として診療を担当しますが、10 月 11 日に「駅西 みみ はな のどクリニック」を金沢市駅西新町に開業される予定です。

9 月以降の耳鼻咽喉科は、宮澤 徹医師を中心に診療を継続していきますので、今後とも宜しくお願い致します。

### 地域の先生方へのお知らせ

#### 第 25 回オープンカンファレンスのご案内

日時: 9 月 20 日(火) 19:30 ~ 21:00

場所: 本館 3F 講義室

ご多忙とは存じますが、是非お気軽にご参加ください。

お問い合わせ先: 地域医療連携室 076-252-2101 (代)